

設立趣旨

平成 17 年 9 月 1 日に西根町・松尾村・安代町が合併して誕生した八幡平市は、令和 7 年 9 月 1 日で市制施行 20 周年を迎えます。

本市は、豊かな自然環境と歴史、そして農業・商工業・観光業をはじめとする多様な産業に支えられ、これまで着実に発展を遂げてまいりました。

産業まつりの歴史を合併以前にさかのぼると、西根町では昭和 54 年、松尾村では昭和 55 年、安代町では昭和 57 年より、それぞれ地域産業や特産品を広く紹介し、その発展を目的に開催されてきました。回を重ねる中で、山賊まつり、JA ふれあいまつり、芸術祭、福祉まつり等と共同開催されることで、規模が拡大し、毎年多くの方に来場いただくイベントとなりました。

合併後の平成 18 年度には、第 1 回八幡平市産業まつりを西根会場と安代会場の 2 会場で開催されました。翌平成 19 年度の第 2 回は安比高原を会場に、県主催の「いわての産業まつり」と同時開催され、平成 20 年度から平成 25 年度までは「八幡平山賊まつり」と同時開催されてきました。平成 26 年度には、個別に実行委員会を組織し開催されていた 4 つの観光イベント（八幡平夏まつり、はちまんたい大集合フェスタ、八幡平山賊まつり、八幡平・安比ゆきフェスティバル）の実行委員会を統合し、「八幡平市観光イベント実行委員会」が発足しました。「八幡平山賊まつり」を観光イベントとして強化するため、「八幡平市産業まつり」の名称は冠から外されましたが、地場製品の PR の場としての役割は継続してきました。

このたび、市制施行 20 周年を迎えるこの記念すべき年にあたり、改めて地域の産業や文化、観光資源を広く紹介し、市民の皆様とともにその魅力を再確認・共有する機会として「八幡平市産業まつり」を開催する運びとなりました。今後も本まつりを通じて、地域の活力を高め、市内外への魅力発信を強化し、多くの交流と連携の場を創出してまいります。

そのためには、地域の関係団体が一体となって運営に取り組む体制が必要不可欠です。そこで、本まつりの企画立案から実施運営、広報活動までを担う母体として、「八幡平市産業まつり実行委員会」をここに設立いたします。

本委員会は、関係者が相互に協力し合いながら、地域に根ざした魅力あるまつりの実現を目指してまいります。